

自衛隊古河駐屯地のダンブ 301 中隊が  
1t 水槽車により給水活動を行いました。

# 特集 3.11

# 東日本大震災

—東北・関東地方が想像を絶する  
広範囲な被害—

災害派遣

真壁地区の伝統的建造物も  
甚大な被害を受けました。

## わが国の観測史上最大の 巨大地震

映画の中だけだろうと思っ  
込んでいた映像が、現実のも  
のとなってテレビに映し出さ  
れた時、自然の脅威の前では、  
人間の力がいかに脆いもので  
あるかを、まざまざと見せつ  
けられました。

平成23年3月11日(金) 午  
後2時46分頃、宮城県三陸沖  
を震源とする最大震度7(宮  
城県北部)・マグニチュード  
は、日本観測史上最大で、世  
界4番目の規模となる9.0の巨  
大地震が発生しました。

この巨大地震と同時に大津  
波が発生し、(※)遡上高は、  
岩手県宮古市で国内最大の  
37.9mを記録。ほかの沿  
岸部でも想定をはるかに超え  
る10m級の津波が沿岸地帯を  
飲み込み、まちを壊滅的な状  
態にするとともに多くの人命  
を奪い去りました。

その後、追い討ちを掛ける  
かのように、東京電力(株)  
福島第一原子力発電所が、津  
波による甚大な被害を受け、  
施設の損壊・原子炉の事故な  
どにより放射性物質が漏れ  
え。今なお、憂慮すべき事態

※遡上高：陸に上がった津波が到  
達した標高

が続いています。さらに、同  
原発の運転停止が電力不足を  
招き、首都圏においても計画  
停電が実施されるなどの非常  
事態に陥りました。

この「東日本大震災」は、  
東北・関東地方に想像を絶す  
る広範囲な被害をもたらしま  
した。壊滅状態となった自治  
体もあり、亡くなられた方  
15,202人・行方不明の方  
8,718人・避難された  
方108,394人(平成23  
年5月24日現在/警察庁ま  
め)にも上る、未曾有の大災  
害になりました。

亡くなられた方々のご冥福  
をお祈り申し上げますとも  
に、被災された皆様に心より  
お見舞いを申し上げます。

## 桜川市では震度6弱を 観測

「地震だ。でも、いつもの  
ようにすぐ治まるだろう。」  
弱い揺れから始まった今回  
の地震。ところが数秒後に、強  
烈な横揺れに一変しました。  
桜川市では、震度6弱を観  
測しました。幸いにも、死亡  
者・重傷者はありませんでし  
たが6人の軽傷者が出まし  
た。また、市内各所で屋根瓦・

壁・塀などの崩落や道路の亀  
裂や陥没が発生しました。加  
えて電気・水道などのライフ  
ラインが寸断。それに、石油  
製油所の相次ぐ操業停止でガ  
ソリン不足が深刻化し、給油  
の順番を待つ車の長い列が続  
きました。

## 市議会開催中の災害対 策本部設置

3月11日(金)は、平成23  
年桜川市議会第1回定例会が  
岩瀬庁舎で開催されていたこ  
ともあり、市では、地震発生  
直後、急遽、同庁舎玄関前に  
災害対策本部を設置し、被害  
状況の把握と応急対応に努め  
ました(翌日、大和庁舎一階  
の談話室に同本部を移転)。

しかし、電話などの通信手  
段にも被害がおよび、思うよ  
うに状況確認ができない状態  
になりました。このため飲料  
水・食料品などの生活必需品  
の確保と避難所の開設および  
広報活動を進めるとともに、  
自衛隊・桜川警察署・筑西広  
域消防本部などボランティア

桜川市震災建築物応急危険度判定を実施するために  
打ち合わせを行う対策本部